

令和6年7月7日執行

岩手町議会議員選挙選挙公報

岩手町選挙管理委員会



田中 二郎

皆様のお強い励ましのもとに再度立候補の決意を致しました。我がまちの基盤産業である農業の振興と生活環境整備、山積する地域課題解決のため、一生懸命取り組み、活力と魅力あるまちづくりの町づくりとさせていただきます。空多校舎を活用した郷土資料館建設の促進。

●岩手町の財産である自然（国や山、川、湖）の大切さを発信し、まちづくりの推進、指導、努力を賜りますようお願い申し上げます。



松山 宗治

私は生まれ育ったこの町を愛し、将来に向け岩手町を刷新するため努力致していく所存であります。

若さと行動力

- 行政の施策と予算執行に対し、厳しく対応してまいります。
- 町民の皆さんの声を確実に伝え、かつ新しい発想を提言していきます。
- 子育て支援、保育料・給食費の無料化の実現、子どもたちを全面的に応援いたします。
- 新たな視点から、農林業の活性化、所得の向上と雇用の拡大を進めます。
- 議会改革を推進致します。



おいぐち ひとみ
笈口 一美

女性の視点で皆さんの声を行政へ

長い役場職員の経験から得た知識、皆さんから気付けられた沢山の事柄を基に、更に女性の視点から微力ではありますが、元気になる町づくりに尽力してまいります。皆さんのご支持、ご支援を心からお願ひ申し上げます。



ささき よしあき
佐々木 義昭

- 町民の皆さんの声に耳を傾け、行政に確実に伝え新しい発想の提言に尽力します。
- 若者、子育て世帯が定住するふるさとづくりを尽力します。
- 高齢者も若者も、健康で生き生きと暮らせる町づくりに尽力します。
- 新たな視点、女性の視点から農林業の活性化と所得の向上、雇用の拡大に尽力します。



◆地域の未来をみんなで一緒に築く!◆

候補者よりメッセージ
岩手町の皆様が安心して暮らすことのできる町づくりを目指し、引き続き働き続けていきたいとの思いで、2期目の挑戦を決意しました。再選を目指し、全力で闘い抜いてまいります。皆様の力強い御支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- 町民の命を守るまちづくり
地域医療の充実と災害に備えた防災減災対策をおこない、災害に強いまちを構築してまいります。
- 教育力を高め、誇りを持てるまちづくり
地元沼宮内高等学校の魅力ある学校づくりを目指し、人材育成に寄与する支援体制及び生徒の通学利便性の向上を図ります。
- 豊かな自然を生かし、環境を育む魅力あるまちづくり
まちの「にぎわいづくり事業」や「スポーツツーリズム」による交流人口の拡大、農業や地元産業の振興など、観光拠点づくりを推進してまいります。



武田 こうせい

私の決意

少子高齢化に歯止めがかからない中、町民と共に歩み「町民が安心して暮らせるまちづくり」を目指し、地域の課題に取り組みます。

私の目標

- ◆安心して暮らすため福祉・保健・医療の充実に努めます。
- ◆産業の基盤整備、雇用の確保並びに若者の定住促進に努めます。
- ◆農林畜産及び観光の振興に努めます。
- ◆女性の社会参画促進のための環境整備に努めます。
- ◆心が通い合うゆとりのある教育の充実に努めます。



こじま えいしけ
小島 英亮

- 農工商連携による地場産業の育成。
- 少子高齢化社会に対応した町づくりに取り組みます。
- 人口減少の対策について取り組みます。
- 地域と共に安心・安全に暮らせる町にします。
- 皆様の声を町政に反映させるよう行動していきます。

投票日は

7月7日(日曜日)

忘れずに投票しましょう!

投票時間は

午前7時から

午後6時まで

令和6年7月7日執行

岩手町議会議員選挙選挙公報

岩手町選挙管理委員会

周りにある木々や水、綺麗な空気、季節を感じられる自然環境が
ごく「当たり前」にあるということはありません。

木々が無い地域、水が手に入らない地域は「当たり前」に存在
しています。

人が少しずつ、もしくは急激に減っていく時代において、
当たり前にあったもの、人の知識・知恵・技術は少しずつなくなっ
ています。周りの環境も変化しています。

そんな時代だからこそ、一人一人が主体性を持って、これからの
地域をどうしていくのか、今生きる子供達や将来の世代に何を残し
ていくのか、考えて行動しなくてはなりません。

危機感は大切です。ただ何かを変えるなら、まず自分が変わる、
そして笑顔で地域のことも変えられると最高だと思えます。

梅本 大介



梅本大介

物価高騰・負担増から くらしと営業を守る町政を

お年寄りに 3つの安心

年金でも入れる
特養ホーム増床
高齢者世帯への
エアコン設置補助
高齢者の補聴器購入補助

子ども・子育て 3つの応援

学校給食費ゼロ
県内11市町村実施
18歳までの
国保税均等割ゼロ
町独自の給付奨学金制度
地元就職者への
奨学金返還支援制度

みなさんのご支持に支えられて9
期36年間、一般質問を毎回行い、
みなさんの声・要求を町政に届け続
けて、その実現に全力をあげてきま
した。
農畜産業、商工業等への独自の支
援策を強めるなど、初心を大切に
して、身近な相談相手、暮らしの守
り手としてがんばります。

裏金・自民党政治を終わらせよう

●1948年岩手町子抱生まれ ●酪農
学園大学卒業、建設業勤務 ●1988
年町議初当選、現在9期目



田村正

日本共産党
たむらただし

たくやプロフィール
1975年(昭和50年)岩手県岩手郡岩手町生まれ48歳(現年)
地元小中高卒業、城山保育園、沼宮内小学校、沼宮内中学校
沼宮内高校、仙台法経専門学校卒業後、町内の住宅会社に勤務
2019年タクヤハウスを設立 法人化 株式会社タクヤハウス

中居たくやの3つの重点政策

- 食と健康の町づくり
 - オーガニック農産物
 - 体耕地の活用
 - 元気な農業
 - フリースクール
 - 郷土の誇り
- 子どもたちの支援と教育
 - 多様な教育環境
- 町民が政治参加できる環境づくり
 - 町政報告会
 - 若手の社会参加

岩手町コミュニティの設立
新聞やテレビでは取り扱われる
ことが少ない情報について
皆さんと共有できる場所を
作ります。

中居拓也後援会事務所 (選挙事務所)
〒028-4211 岩手県岩手郡岩手町川口 8-3-25 (川口駅前)
TEL:0195-62-3715 FAX:050-3510-9057 携帯:090-3469-1398
E-mail:tate.nakei.takuya@gmail.com



中居たくや

無所属 新人48歳

「誰もが誇りを
持てる元気な岩手町へ」

持続可能な町づくりを

経歴
岩手大学工学部卒業
元岩手町立川口中学校PTA会長
山道自治振興会会長
川口地区体育協会事務局長
岩手町統計調査員協議会副会長
川口商店会会長
川口中学校区学校運営協議会会長

少子化の流れを止めることができず、地方自治体
は、全国であるいは県内での過酷な競争に晒されて
いる。他の自治体と競争しないためには、他でやっ
ていないことに挑戦するしかありません。
地区住民とのネットワークを活用しながら町民の
繋がりを強め、みんなで協力し助け合い、誰もが
安心して暮らせる町、まじめに働いた人に働いた分
の見返り(収入)がある社会の実現に向けて、活動
を進めていく覚悟でございます。

皆様のご支援を心からお願い致します。



千葉 岩男

ちば いわお
昭和三十年八月一日生まれ六十八歳

女性の声、若者の声、高齢者すべての町民の声を 議会に届け、実現するために頑張ります。

町づくりの基本は足元にあります。毎日の暮らしに安心感
と、希望が見いだせ、岩手町に誇りが持てるように。
町づくりは限られた人達でできるものではありません。
住民の皆様がアイデア、人材を「町の力」として、多様な
視点を活かして、「町づくり」に取り入れていきましょう。
そのために皆様の積極的な参加を希望します。

行政や議会は、時間経過後の結果報告でなく、速やかな
情報公開によって多くの住民が情報を得る透明性の
あるものにしなければなりません。

時代の変化が激しく、価値観が多様な現代において私達を
取りまく環境が安全であり、安心できる子育て、食の安全
医療の充実、老後不安の解消、居場所づくり、心のケア等。
限られた人達の議論では視点が偏ってしまう事もあります。
町民の皆様が考えが反映されるよう、共に考えましょう。

子どもの声が響く町に 住み続けることができる町に

浦田せいこ
うらた
昭和34年生 65歳



浦田せいこ

立候補のごあいさつ

少子高齢化社会をどう生き抜くか、
住んで良かったと思える町づくりを
行います。

- ◎地域社会における仕事の創出により、
人口減少・流失への対応、地域社会の
担い手確保に努めます。
- ◎結婚・出産・子育てへの支援、仕事と子育ての
両立できる環境づくりに努めます。
- ◎医療・介護、福祉、教育などの支援を図り、
子供・若者・高齢者の誰もが暮らしやすい町
づくりに努めます。

皆様の幸せと、岩手町の更なる発展のために
頑張る所存です。

何卒、来る七月七日には、皆様方のご支援を
賜ります様、お願いを申し上げます。



府金義明

ふがね よしあき

投票日に都合の悪い方は、 期日前投票制度 を活用しましょう。

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定がある方
 - ・レジャーやお買い物などの私用で、投票日に町内にいない方
- 期日前投票所
 - 場 所／岩手町役場 1階 期日前投票所
 - 期間・時間／7月3日(水)から7月6日(土)まで 毎日午前8時30分から午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真複写で印刷したものです。(この選挙公報は両面刷りです。)

令和6年7月7日執行

岩手町議会議員選挙選挙公報

岩手町選挙管理委員会



日本共産党
伊藤まさとし
いとうまさとし

**物価高騰・高負担から
命とくらしを守る岩手町に**

私は2期8年間、すべての定例議会で一般質問を行い、みなさんの約束を果たすために全力をつくしてきました。
子育て支援に力を入れ、保育料の保護者負担が完全無料に、子どもの医療費はこの8月から一部負担もなくして窓口無料になります。
引き続き、みなさんの願いを実現するためにがんばります。

●1955年沼宮内生まれ ●沼宮内小・中・高卒 ●東洋工業㈱、国鉄盛岡工場、岩手町営牧野など勤務 ●2016年町議初当選。2期目

子ども・子育て 3つの応援

学校給食費ゼロ
県内11市町村で実施

18歳までの
国保税均等割ゼロ
町独自の給付奨学金制度
地元就職者への
奨学金返還支援制度

お年寄りに 3つの安心

年金でも入れる
特養ホーム増床
高齢者世帯への
エアコン設置補助
高齢者の**補聴器購入補助**

裏金・自民党政治を終わらせよう



たけだ
武田
しげる
茂

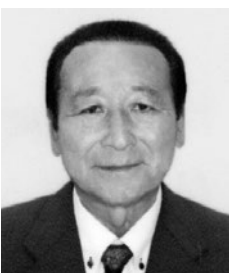
住みよい町づくりのために

町民の声を行政に

- 一、農林業の基盤強化
- 一、商工業の発展対策
- 一、人口減少に対応した町づくり
- 一、若者が活躍できる町づくり
- 一、教育環境の充実
- 一、交流人口の増加対策
- 一、少子化社会に対応した

社会福祉の町づくり

皆様方のご支援よろしくお願い致します。



くちき
朽木
もとじろう
元治郎

私の基本的な考え方

一、皆さまの意見を広く聞き、住民一人一人が主役のまちを実現します。

私の目指すまちづくり

- 一、ふるさとの礎を築いてくれた「お年寄り」のために！
 - 一、ふるさとの今を支えてくれる「皆さま」のために！
 - 一、ふるさとの未来を担う「子ども」達のために！
- 一生懸命、頑張ります。



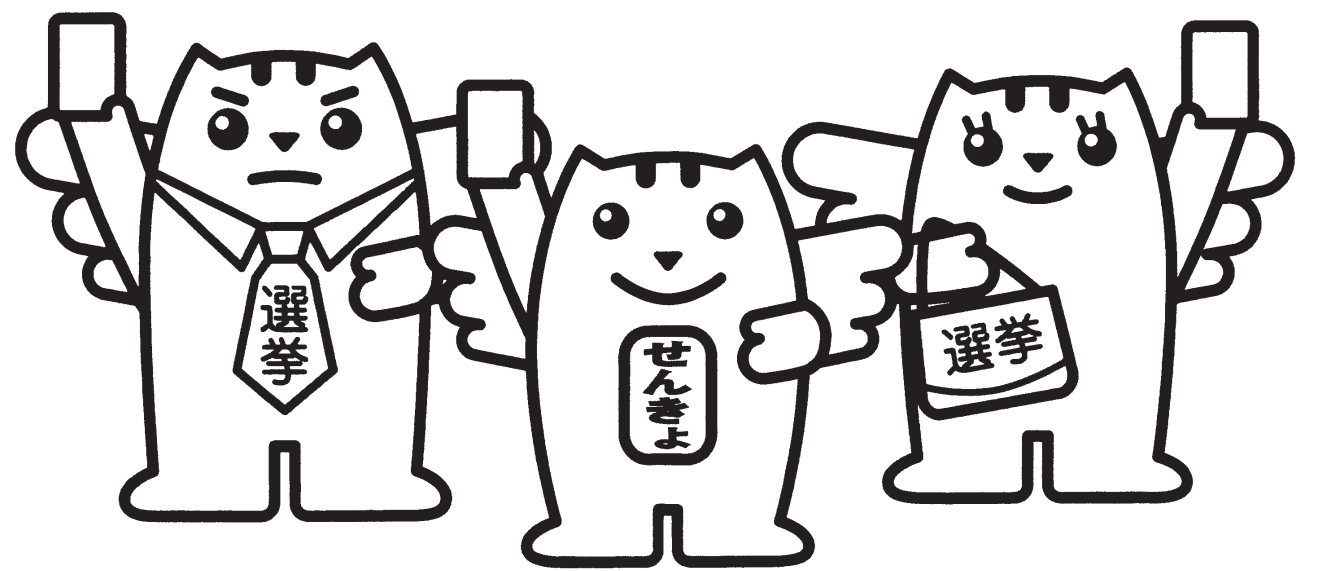
松森
かずみ

- ・子供たちが自慢できるカッコイイ岩手町を目指します。
- ・子育てを応援します。
- ・学校給食費の無償に努力します。まずは、負担を半額に。
- ・沼宮内高校の生徒に係る教育振興会補助金を増額し生徒の数を増やします。
- ・町議員の定数を削減します。14人から10人へ。
- ・議員報酬を日当制にします。
- ・町役場の臨時職員の本採用化に努力します。
- ・誰でも最低限の経費で立候補できる選挙運動を実践します。

【投票所一覧】

投票区名	投票所名
第1投票区	御堂集落センター
第2投票区	水堀いきがい交流センター
第3投票区	横沢集会所
第4投票区	豊岡開拓婦人ホーム
第5投票区	新町城山青年婦人会館
第6投票区	細沢多目的集会施設
第7投票区	沼宮内公民館
第8投票区	愛宕下住宅集会所
第9投票区	林業研修センター
第10投票区	横田地区コミュニティ消防センター
第11投票区	久保公民館

投票区名	投票所名
第12投票区	一方井健康センター
第13投票区	黒石生活改善センター
第14投票区	黒内多目的集会施設
第15投票区	信義佐和会館
第16投票区	浮島多目的集会施設
第17投票区	川口地区社会体育館
第18投票区	野原地区コミュニティ消防センター
第19投票区	南山形高齢者等活性化センター
第20投票区	北山形公民館
第21投票区	岩瀬張地区集落センター

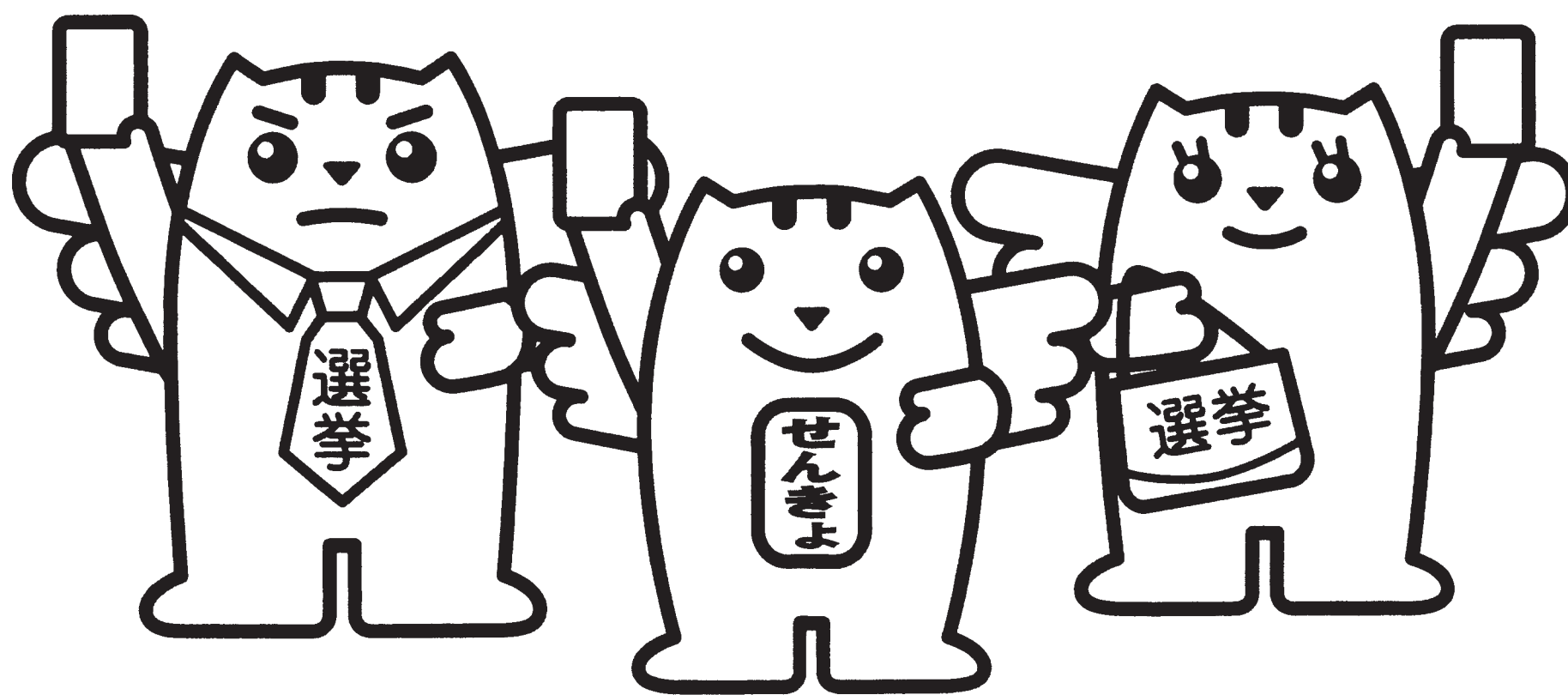


投票日は 7月7日(日曜日) 忘れずに投票しましょう！

投票時間は 午前7時から 午後6時まで

投票時間は 午前7時から 午後6時まで

投票日は7月7日(日)です。



投票日当日、仕事や旅行などで投票に行けない方は、
期日前投票制度ご利用ください。

期 間／7月3日(水)から
7月6日(土)まで
時 間／毎日午前8時30分から
午後8時まで
場 所／岩手町役場 1階 期日前投票所
お持ちいただくもの／投票所入場券

～選挙管理委員会注～

この選挙公報は、候補者からの掲載申請に基づいて掲載しております。
(掲載申請がなかった候補者については掲載されておられませんのでご了承ください。)

投票日は7月7日(日)です。 みんなそろって投票しましょう。